

FREE feat. MOP of HEAD

fumika

自由になれない、わたしたち。

2020年を代表するフィーチャリングアンセム
早くも登場!!

sumika や iri、向井太一等注目のアーティストのをサポートしてきたメンバー在籍のインストゥルメンタルバンド MOP of HEAD をフィーチャーしたのは、なんとニュートラルなパワーボイス、fumika。異質ジャンルのまさかのクロスポイントを疾走感溢れるビートと確かなグルーブ、そして fumika の綴った言葉たちが絶妙に昇華させている。

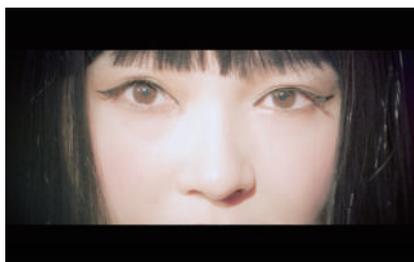
センセーショナルな MV のストーリーテラーを担ったのは ゆにばーす・はらちゃん。

確かな実力とクリエイティビティが交差する音楽ファンも唸る至極の作品が完成。

digital single
Free feat. MOP of HEAD
fumika
2020.01.15 release



MVには謎めくゆにばーす はらちゃん。その意味とは。



こちらをまっすぐに見つめる美女 ... 彼女が謎に操るマリオネット。
硬派且つエモーショナルな MOP of HEAD のプレイシーンと共に淡々と語られる不可思議な映像 ... それは「自由になれない、わたしたち。」という fumika の歌詞に込められたメッセージを鮮明に伝える衝撃ストーリーとなっている。ゆにばーす・はらが魅せる BEFORE /AFTER に組み込まれた作品コンセプトはまさに現代のナマナマしい何かをイメージさせる。

イエEEEEEEEEイ!!! ゆにばーすはらです。1月15日、水曜日、fumikaさんの「Free feat. MOP of HEAD」発売です！
イエEEEEEEEEイ!!! イエEEEEEEEEイ!!! イエEEEEEEEEイ!!! 実はこのPVに私もどこかで出演しているんですよ！探してみてください！

MOP of HEAD



この楽曲を制作することで、出会えたシンガー。これからこの楽曲が色んな人に届いて、これからも一緒に音楽が作れたら嬉しいなと思っています。fumikaにとっても MOP of HEAD にとっても何かのきっかけになってほしいという願いを込めて作りました。

George(MOP of HEAD)

ブレイクビーツ、ダブステップ、ドラムンベース、ハウスなどのダンスミュージックをバンドスタイルで表現するアーティストとして成長。

タワーレコードの超人気キャンペーン【踊るロック】にフィーチャーされるなど、ダンスロックシーンからの注目を集めるなか、【FUJI ROCK FESTIVAL】【SYNCHRONICITY】【COUNTDOWN JAPAN】など様々なフェスに出演を果たす。

またイギリス BBC Radio 1 の No.1 DJ、Gilles Peterson や☆Taku Takahashi(m-flo) などの人気DJ達もいち早く反応し、Giles の看板番組【WORLD WIDE】や、☆Taku Takahashi 主宰のインターネットラジオ【block.fm / TYC Radio】等、自らの番組やパーティーで頻りに彼らのトラックをプレイし、DJ やダンスミュージック界隈に於いても支持を受けている。

2015年7月には2年半ぶりのALBUM「Vitalize」を発表し話題になり MOP of HEAD 完全復活を印象付ける力強い作品をリリース。

2016年7月には全ての楽曲に GUEST VOCAL を招いた「and Touch You」を発表し今までの MOP of HEAD の印象を完全に破壊し、新たなスタイルとしての MOP of HEAD を印象つける。

楽曲デモをきいて無意識に「I'll be free」というワードを口ずさんでた。
あれ... 一体私何に囚われてるんだっけ... 半分、冗談で考え始めた。
年齢? SNS? 常識? 社会? 辿り着くところそれは自分であることに毎度、気
付いて焦る。自由を選ぶことに億劫にならないよう、わたしの中にフラグをた
てよう。誰のためではなく、わたしのために。
ふつつつ湧いてきた感情を言葉遊びのようにメロディーに乗せて気づいたら完
成していた。
音楽自由度が高くて最高にカッコいい MOP of HEAD と出会い、こうした作
品と一緒に制作できたのは、私にとって運命だったんじゃないかと思う。



2011年ソニー・ミュージックよりデビュー、映画「HAYABUSA- はやぶさ-」(竹内結子・西田敏行)の
主題歌に大抜擢を受け「たいせつな光」をリリース。2014年、鉄拳「振り子」とのコラボレーションで
話題になり、リリースした「Endless Road」は動画再生回数通算500万回再生を記録、ウエディングソ
ングランキングの上位を軒並み獲得。現在もロングセールスを記録中。その強い歌声には映像クリエイター
や制作プロデューサーから熱烈的な指名を受け、数々のドラマ主題歌、CMソングなどをリリース。イタリ
アでのフェスに出演した際は2000人の観衆を総立ちにさせその後台湾やポーランドでもコンサートを行
うなど、海外での活躍も目覚ましい。地元福岡国際会議場メインホールで行ったライブは大盛況で幕を閉じ
た。「マツダオールスターゲーム2016」のヤフオク!ドームでは国歌独唱も披露。数々の著名人や聞く人
を涙に包むその歌声は「魂の震える歌声」と称される。

Free feat. MOP of HEAD

lyric : fumika music : George
arrangement : MOP of HEAD

ねえどこにいるの? close your eyes
そうここにいるよ on your side

ひとりで「なんで?」なんて 自問自答して
「Yes」 そうだって 消えないアイコン強めに引いて

I'll be free 飲み込まれてしまいそう
それでも flag inside 明日なら来るから

We are rolling rolling beat
Your heart is not in here
Give it up and turn it loose
Please tell me when to will

We are boring boring in
This world is like a sea
We must continue to swim
We must continue to swim

あの日のままの Night and day
気づかないフリ Lonely beat

プライドなんて傷つくほど 持っているはずもないのに
指先スクリーン 抜け出せない理想

I'll be free まわり続けるこの世界
それでも feel yourself わたしであるために

Going another side No more tite
Flying so high On your side
I'll be free How you feel?
Can you hear me? You'll be free

I'll be free まわり続けるこの世界
それでも feel yourself わたしであるために

Going another side No more tite
Flying so high On your side

We are rolling rolling beat
Your heart is not in here
Give it up and turn it loose
Please tell me when to will

We are boring boring in
This world is like a sea
We must continue to swim